

平成二十二年四月十五日提出
質問第三九七号

タイで日本人カメラマンが銃撃された件に関する質問主意書

提出者 鈴木宗男

タイで日本人カメラマンが銃撃された件に関する質問主意書

争乱が続くタイで、政府の治安部隊とデモ隊の衝突を取材していた日本人カメラマンの村本博之氏が、本年四月十日に銃撃を受け、死亡した。右を踏まえ、質問する。

一 村本氏が銃撃され、死亡してから、政府、特に外務省、在タイ日本国大使館としてどのような対応を取ってきたのか明らかにされたい。

二 報道によると、本年四月十四日、タイの軍当局が、村本氏が銃撃された当時、デモ隊に向けて実弾を水平発射していたことを初めて認めたとのことである。村本氏がタイ政府の治安部隊に銃撃された可能性は極めて大きいと考えるが、右につき、政府、特に外務省、在タイ日本国大使館はタイ政府に対し、どのような対応を取っているのか説明されたい。

三 タイでは、過去にもクーデターが起き、政権が交代しているが、同国の民主主義の状況について、政府、特に外務省はどのような見解を有しているか。

四 我が国がタイに対して供与してきたODAは過去十年間で見るといくらか説明されたい。

五 我が国がタイに対してODAを供与してきたことは、同国の民主主義の発展、深化に資するものであつ

たか。

六 我が国とタイの二国間関係は良好であるとは承知するが、対タイODAに関しては、せめて村本氏が銃撃されたことの真相が解明するまで、供与を止めるべきではないか。岡田克也外務大臣の見解如何。

右質問する。